

地域医療臨床研修カリキュラム（各診療所）

【特徴】

当院の地域医療研修では、9ヶ所の近隣の開業医と、沖縄の離島医療の研修の中から複数の診療所にて研修する。離島医療については、沖縄本島北部の本部半島北西9kmの洋上に浮かぶ周囲23km、人口5000人の伊江島で、「伊江村医療保健センター」の2階で運営する島内唯一の医療機関「伊江村立診療所」で研修する。夜間診療、救急患者の対応を含め24時間体制で住民の医療ニーズに応えるべく離島医療を体験する。

I. 研修施設

市立加西病院、前田内科医院、友藤内科医院、おりべ内科医院、くろだ小児科、はり内科クリニック、中田医院、西村医院、いちかわ内科循環器科、かわしま内科クリニック、丹波市ミルネ診療所、伊江村立診療所

II. 研修指導者

市立加西病院	院長	北嶋	直人
前田内科医院	院長	前田	裕一郎
友藤内科医院	院長	友藤	喜信
おりべ内科医院	院長	織邊	敏也
くろだ小児科	院長	黒田	英造
はり内科クリニック	院長	播	穰治
中田医院	院長	中田	邦也
西村医院	院長	西村	正二
いちかわ内科循環器科	院長	市川	靖典
かわしま内科クリニック	院長	河島	哲也
丹波市ミルネ診療所	所長	浅井	毅
伊江村立診療所	所長	阿部	好弘

III. プログラムの管理運営

地域医療研修プログラムは加古川中央市民病院研修管理委員会の管理下に実施される。医師免許取得後2年目の1カ月間を当プログラムの研修期間とする。場合により研修期間中に複数の診療所で研修を行うことがある。

IV. 研修内容

各診療所での実地研修（各診療所への出張による地域医療研修）

V. 一般目標

へき地、離島診療所、中小病院・診療所等の地域医療の現場を経験することにより、地域医療を必要とする患者とその家族に対して全人的に対応できるようになる。

VI. 経験目標

1) 患者が営む日常生活や居住する地域の特性に即した医療（在宅医療を含む）に

ついて理解し、実践する。

- 2) 診療所の役割（病診連携への理解を含む）について理解し、実践する。
- 3) へき地・離島医療について理解し、実践する。